

医療の道へ 新たなる一步

岐阜保健大が卒業式

岐阜保健大(岐阜市東鶴)

と同大大学院、同大短期大学部の卒業式が11日、岐阜市長良の岐阜グランドホテルで行われ、計179人が

卒立った(写真)。

同大と大学院は初の卒業生を輩出し、本年度限りで閉校する短期大学部は最後の卒業式になった。医療機



関に就職したり、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士などの道に進む。

卒業式では河田美紀学長が「コロナ禍の困難な状況の中で勉学に励んできた。この学びの経験が実践力として現場で役立つと信じている」とあいさつ。学生を代表して看護学科の小谷晴香さんが「医療職の一員としての出発点に立てた。看護界をリードできるような人材になるよう努力を続けていく」と謝辞を述べた。

(岡部導智賢)